5月24日[日]

凧とともに

風とともに

厚生センターで行われ、多くの家族が鮮や (土)には、「初凧祈願祭」がトヨタ自動車㈱ 伝統の田原凧まつり。初日の5月 23 日

う戦いに、観客も手に汗を握りました。 34チームが参加。「なんきん」と呼ばれるガ かな祝い凧を揚げて、子どもの健やかな成 ラスの粉を凧糸につけ、空中で糸を切り合 行われた「けんか凧合戦」には、市内外から 長を願いました。翌日、はなのき広場周辺で



▲待ちわびたこの瞬間!心しびれる戦いに、自然と笑みがこぼれます

想いは恋路ヶ浜へ 願いを込めて

5月27日[水]

ります。これまで、101個が日本各地に流 現しようと、「名も知らぬ遠き島」に見立て 催しは、島崎藤村の叙情詩「椰子の実」を再 認されています。 でも発見され、市内へ流れ着いたことが確 届けようというもので、今回が22回目とな 流」が、沖縄県石垣島で行われました。この れ着いており、平成13年には、和地町の海岸 た石垣島からやしの実を流し、恋路ヶ浜に 愛のココナッツメッセージ「やしの実投



▲元気よくやしの実を投げるツアー参加者の皆さん